授業科目名	銀行取引と法	期別	前期	授業形態	講義
担当者名	雨宮 啓	単位数	2	開講年次	2

授業科目の概要

銀行取引に関し、法的見地からの重要テーマについて、以下の体系化を施し、可及的範囲で公法と私法の交錯・民事と刑事の対話といった応用的場面への足掛かりも提供するべく、幅広く横断的に学習する。

- 第1 【総論】 1 〈業務〉
2 〈コンプライアンス〉
- 第2 【各論】 1 〈適法取引〉 (1) [資金調達] (2) [資金決済] (3) [資金運用]
2 〈違法取引〉

到達目標

目にした事案の中に少しでも銀行が登場する場合に、その銀行の関与が如何なる法的意味合いを有するのかについて、各自が身に付けた法知識や理解等を多角的かつ立体的に駆使して、興味深くかつ法体系的に着実なる理解をもって表現できることを目指す。

成績評価基準および方法

- (基準) 到達目標の達成度
(方法) 定期試験 (80%) および平常点 (20%) で評価する。平常点は、レポート・授業での発言等による。

テキストおよび参考文献

- 【必携】 ①事前配布の授業通信 (原則、講義冒頭時に次回配布予定)、②授業内で配布する銀行実務書式等の資料、③判例 (①での指定等に基づく各自のダウンロード等による)
- 【任意】 (ISBN や価格等は、各自の調査に委ねる) ①各自の有する法律基本科目での関連テキスト ②金融法務関連の書籍・雑誌等 (ア 銀行窓口の法務対策 5000 講 (金融財政事情研究会、2018 年)、イ 新営業店の金融法務 (経済法令研究会、2010 年)、ウ 金融法務読本 (アと同、2008 年)、エ 金融法務事情 (アと同、刊行中)、オ 金融・商事判例 (イと同、刊行中)、カ 銀行法務 21 (イと同、刊行中) など)

履修上の留意点、準備学習等 (事前・事後学習)

(留意点) 銀行法務が具体的に理解できるように出来る限り生の銀行実務の実際のイメージがつかめる授業とするため、当職の体験も交え展開する予定であるが、各自も日頃から、新聞・雑誌・テレビ・ネット等で、銀行関連の話題に積極的に接しつつイメージ作りの補強を推進して頂くことを期待したい。

(準備学習等)

事前: テキストおよび参考文献欄の【必携】①や③を通読し疑問点を抽出する外、課題があればレポートを作成・提出。以上の際、手持ちの関連法律書や条文・判例に可及的リンクをする (以上、2～3 時間程度)。

事後: 授業内容を想起しつつ疑問点解消有無を確認し【必携】②と条文・判例等とのリンクを確認するほか、必要に応じ【任意】の文献等を用い不明点の調査を励行する (以上、1～2 時間程度)。

授業計画および内容等

第 1 回	第 1 【総論】 1 〈業務〉 2 〈コンプライアンス〉	・銀行の機能と業務の種類 ・コンプライアンスの趣旨と態勢整備 など
第 2 回	第 2 【各論】 1 〈適法取引〉 (1) [資金調達] その 1	・預金をめぐる法律関係の基本 ・預金者認定論の変遷と現状での一応の到達点に対する評価 など
第 3 回	同 その 2	・預金の受入れと支払 ・預金者の死亡 など
第 4 回	同 その 3	・預金からの債権回収 ・預金管理 など

第5回	(2)〔資金決済〕 その1	<ul style="list-style-type: none"> ・為替取引をめぐる法律関係 ・振込み など
第6回	同 その2	<ul style="list-style-type: none"> ・代金取立てと組戻し、取消、訂正 ・手形その1 など
第7回	同 その3	<ul style="list-style-type: none"> ・手形その2 ・小切手その1 など
第8回	同 その4	<ul style="list-style-type: none"> ・小切手その2 ・手形交換システム など
第9回	(3)〔資金運用〕 その1	<ul style="list-style-type: none"> ・銀行貸付勘定科目の種類と内容 など
第10回	同 その2	<ul style="list-style-type: none"> ・金利 ・担保その1 など
第11回	同 その3	<ul style="list-style-type: none"> ・担保その2 など
第12回	同 その4	<ul style="list-style-type: none"> ・信用保証協会 ・貸出先の変動 ・債権回収その1 など
第13回	同 その5	<ul style="list-style-type: none"> ・債権回収その2 など
第14回	2(違法取引) その1	<ul style="list-style-type: none"> ・資金調達とペナルティ(導入預金など) ・資金運用とペナルティ(浮貸しなど) など
第15回	同 その2	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピューター利用とペナルティ ・銀行組織とペナルティ(粉飾決算、インサイダーなど) ・など

関連 URL

<http://www.zenginkyo.or.jp/> (全銀協のホームページ)

…銀行関連の知識が幅広く掲載されており、無料パンフレットの閲覧等も可能であり、極めて便利かつ有益

備考欄

銀行実務の現実的なイメージを把握する方法として、履修上の留意点にあげたもの以外では、小説やドラマに親しむ手も有効であり、例えば、元銀行員の手になるリアルな例として、銀行内部の独特の用語や業界事情等も満載され当職も懐かしさを感じる池井戸潤氏の一連の著作やドラマ(『銀行狐』、『最終退行』、『かばん屋の相続』、『不祥事』や、半沢直樹シリーズ、花咲舞シリーズなど)を勧める。